



那覇市 令和4年度コロナ対応まちづくり協働力アップ事業

## 末吉公園の自然を守る地域円卓会議

那覇市の自然遺産、末吉公園を市民の手で守りたい

～グリーンアノール対策を通して考える～

### 実施報告書

日 時： 2022年10月5日（水）18:30-21:10

場 所： 那覇市立森の家みんな 大研修室（沖縄県那覇市首里儀保町4丁目79番地8）

主 催： なは市民活動支援センター

企画運営： NPO法人まちなか研究所わくわく

協 力： 公益財団法人みらいファンド沖縄

報告書作成  
NPO法人まちなか研究所わくわく

## 【報告】末吉公園の自然を守る地域円卓会議



- 日 時：2022年10月5日（水）18:30-21:10
- 場 所：那覇市立森の家みんな 大研修室
- 着席者数：8名（論点提供者、司会、記録者含む）
- 来場者数：31名（教育機関、企業、NPO・市民団体等）
- 主 催：なは市民活動支援センター
- 企画運営：NPO 法人まちなか研究所わくわく
- 協 力：公益財団法人みらいファンド沖縄

### 論点提供 藤井 晴彦 氏（沖縄自然環境ファンクラブ 代表）

#### 那覇市の自然遺産、末吉公園を市民の手で守りたい ～グリーンアノール対策を通して考える～

那覇市に残された貴重な森である「末吉公園」。様々な木々や花々があり、安謝川のせせらぎや鳥の声が聞こえ、沖縄固有の多様な生き物が生息するなど、市民が自然を楽しむことができる公園です。この末吉公園に、外来生物のグリーンアノールが侵入してしまい、他の生き物への影響が懸念されています。今回の円卓会議では、「末吉公園の自然を守っていくため今ある課題は何か」、「どのように守れるのか、市民はどう関わることができるのか」を話し合います。

#### センターメンバー



藤井 晴彦  
沖縄自然環境  
ファンクラブ  
代表



和宇慶 剛  
沖縄県環境部  
自然保護課  
主任



田中 聡  
希少野生動物種保  
存推進員、沖縄県立  
博物館・美術館  
元主任学芸員



西浜 完治  
大名小学校区  
生涯学習館  
館長



蓑毛 旭  
那覇市  
都市みらい部  
公園管理課  
主査



安里 周悟  
株式会社琉球新報社  
編集局 暮らし報道  
グループ

## ➤ 円卓会議に参加いただいた皆さまから（板書の記録を元に作成）

### 事実の提供

- 沖縄自然環境ファンクラブ（以下、環境ファンクラブ）は指定管理者として森の家みんなの運営を行っている
- 末吉公園の面積は 19 ヘクタールあり、中南部の貴重な森。1 ヘクタール当たり年間 14 トンの落葉・落枝があり、公園にいる生き物が生きるために使っている。生産性は熱帯雨林並みに高い（環境ファンクラブ調べ）
- 外来生物グリーンアノールの侵入と対策経緯
  - 1989 年沖縄で初めて東風平町（現、八重瀬町）で確認
  - 2015 年 10 月目撃情報を受けた環境省が、同年 11 月末吉公園にトラップを設置
  - 2020 年末吉公園で再確認
  - 2021 年 5 月から沖縄県によるトラップ再設置開始
- グリーンアノールについて
  - 原産地はアメリカ南東部。大陸で進化した生き物
  - 指の裏側にヤモリのような「指下板（しかばん）」というガラスの垂直面でも付着できる構造を備えており、森の中、草の中どこでも移動できる
  - エサの取り方は、待ち伏せ型（じっとしてとびついて食べる）、探索型（葉っぱの裏に隠れている虫を探して食べる）どちらもできるため、待ち伏せ型捕食者のキノボリトカゲや探索型捕食者のアオカナヘビのいずれの在来種に対しても餌をめぐる競争者として両種を圧迫している可能性が高い
- グリーンアノール捕獲用トラップについて
  - ラップ型トラップと箱型トラップがある
  - グリーンアノール以外の生き物も混獲してしまう
  - グリーンアノールが末吉公園の中に入ってきているのでトラップ数は増えている
  - 沖縄県の外来種対策事業とは別に、環境ファンクラブが県の許可を得て独自にトラップかけている
- グリーンアノール捕獲数と在来種の混獲数（環境ファンクラブ調べ）

	2021年 5月～3月	2022年 4月～9月	計
グリーンアノール	415	477	892
オキナワキノボリトカゲ	677	727	1,404
アオカナヘビ	273	492	765

- 2022 年 9 月グリーンアノールの数が急に増えている

- 環境ファンクラブはグリーンアノール捕獲トラップにかかった生き物を助ける活動（レスキュー）を行っている
  - レスキュー結果（放逐できた個体数/混獲された個体数）

	2021 年 5~2022 年 9 月	
オキナワキノボリトカゲ	63%	880/1,404
アオカナヘビ	49%	378/765
アカマタ	75%	9/12

- トラップにかかると蟻に捕食される等すぐ死んでしまう
- 環境ファンクラブで、2022 年グリーンアノール対策として「末吉公園チャレンジ」を開始
  - グリーンアノール繁殖場の草刈
  - 必要と思う場所にトラップ増設
  - 目撃情報を求めるチラシを配布
  - 勉強会
  - ボランティアのレスキューグループ作成（レスキューボランティアの情報ネットワーク）
- 国と沖縄県のグリーンアノール対策経緯
  - 2008 年環境省のグリーンアノール対策事業開始
  - 2016 年沖縄県のグリーンアノール対策事業開始（本島内の対策事業を環境省から引継ぎ）
  - 2020 年沖縄県でグリーンアノール防除計画を策定
  - 2022 年県内約 30 地点でトラップ設置
- 豊見城市や那覇市を中心にグリーンアノールの生息が広がっている。根絶を目指すのは難しい状況にあるが、中南部から拡大させないために沖縄県で対策事業を行っている
- 那覇市公園管理課では、沖縄県へ末吉公園でのトラップ占有許可を出している
- 那覇市公園管理課に、トラップにグリーンアノール以外の生き物がかかっている等の市民からの問合せある
- 那覇市では、市民が自分たちで作り地域に親しまれる公園になるように公園愛護会を募集している
  - 末吉公園の愛護会は現在 8 団体（令和元年 11 月時点）
- グリーンアノール防除の取材で高校生から「外来種も在来種も同じ生き物なのでちょっと複雑な思い」との声もあった

## 視点の提供

- 末吉公園のグリーンアノール対策の今後の課題
  - 周辺住宅地での対策
  - 臨機応変なトラップ設置
  - トカゲ類以外の混獲対応
  - トラップ設置とレスキューのジレンマ:グリーンアノールの侵入を防ぐためトラップを増やしたいが、トラップが増えると見回りする時間も人も足りずレスキューできなくなる。レスキューできないと混獲された生き物が死んでしまう
  - 放逐場所の確保:グリーンアノール対策が長引いた際の放逐場所の確保
    - ※活動の担い手や資金確保なども課題
- 末吉公園のグリーンアノール以外の課題
  - 外来植物の対応
  - その他の外来動物(シロアゴガエル、ノネコなど)が増えている
  - 希少種生物(オカヤドカリなど)の保全
  - 無許可伐採や拝所の設置
  - 公園利用のマナーやルール、公園管理の在り方:自然を守るための公園管理のあり方どうきめるか
- グリーンアノールによって在来の生き物の場所が奪われ、小さい個体は捕食される等、何らかの影響を受ける可能性がある
- 他のトカゲの子どもを食べる報告もある。アオカナヘビなどの子どもを捕食する可能性もある
- グリーンアノールの末吉公園内部への侵入をできるだけとめたい
- 在来種への影響をできるだけ少なくしたい
- グリーンアノール根絶するのは難しいため、数を一定に抑えてコントロールし、在来種への影響を少なくする
- 末吉公園周辺の住宅地にいるグリーンアノールの対策が課題。地域の方に協力してもらうかは大事なテーマ
- 市街地での繁殖の段階にきているので、地域住民と協力してグリーンアノール対策を行わないといけない
- 住民のトラップ協力にインセンティブつけていく必要がある(SDGsを絡めて行うなど)
- 住民の方に、末吉公園は那覇の宝であると思ってもらうことを含めてやらないといけない
- グリーンアノールの沖縄での生態は調べられていないはず。グリーンアノールの沖縄での暮らしぶり等基礎情報を得ることによって新たな対策へのヒントが見つかるかもしれない
- 夜はフクロウの声が聞こえるなど末吉の森は豊かになった。蛍の観察なども行える
- 大名地区ではまだグリーンアノールを見たことがない
- グリーンアノールの目撃情報を小学生がゲーム感覚で楽しみながらできるとよい
- グリーンアノールの認知を高める必要がある
- グリーンアノールを高齢者でもわかるように方言を使い「アンダケボージャー(アオカナヘビの大名区での方言名)に似ている生き物」など伝えると目撃情報も増えるのでは
- グリーンアノールやアオカナヘビの模型を作り、学校や公民館で説明するなどの理解促す方法もある
- 市民は、同じ外来種のマンガースは知っているが、グリーンアノールは知らない。知らないものについては協力しづらい。グリーンアノールが生息する小笠原では、希少昆虫類が姿を消している現状をみなさんに知ってもらう。危機感の共有が必要
- グリーンアノールの普及啓発の取り組みは市民参画を促す意味で必要不可欠
- いろいろな生き物について知ることができるwebサイトがあるとよいのでは
- 住宅地にトラップとグリーンアノールの死体を置くロッカーも設置し、定期的に回収できるとよい
- トラップにQRコードをつけて、写真を送って報告することができるというのでは
- グリーンアノールを殺していい根拠やなぜキノボリトカゲを助けるのかなど、外来生物と在来種を定義し、みんなで共有する必要がある
- 混獲問題は市民からも心が痛むという声がある。地域で防除活動進める上で地域の声を聴いていく必要がある
- 森を保護するためには、敷地を囲い、誰も入れず、ネガティブな物を駆除していけばよいが、末吉公園のような都市公園は、市民が活用してこそ意味がある。子どもたちが自然の中でいろいろなものを感じることが、大人になって自然を大事にすることになる。公園を活用しないと意味がない
- 末吉公園にはグリーンアノールだけでなく様々な問題がある。悪気なく植物を植えてしまい自然を損なうこともある。20年前のキノボリトカゲ調査の際は、植物のポトスはごく僅かだったが、2019年には驚くほど多くなっていた。キノボリトカゲや小動物などの移動の妨害になっている。末吉公園は外からみた景観は変わらないが、中は生息していた生き物が減り、居てはいけないものが増えている。このような現状も伝えていかないといけない
- 末吉公園は、様々なポテンシャルを持っている場所。末吉公園は宝であることの普及啓発が必要

➤ **今後のアプローチの方向性（提案）**

1) **可視化と発信**

末吉の森が市民にとって大切な場所であり、自然と文化両面で他地域にはない都市公園であること、外来種問題等現在対峙している課題の可視化と発信が必要

2) **住民の参画設計**

トラップにかかった在来生物のレスキューやグリーンアノール目撃報告の取り組み等住民の参画設計を行い、関係者・協力者を増やそう

3) **調査の事業化（予算化）**

現在ボランティアで行われている末吉公園のグリーンアノール防除に関する調査を事業化（予算化）し、末吉公園の実績を他地域での対策に活かすモデルとする

4) **組織（連絡会）での議論の積み上げ**

末吉公園の外来生物対策の検討等を行う、行政、大学、専門家、住民を含む関係団体などによる連絡会をつくり議論の積み上げを行う

## ■参加者によるサブセッション

### 那覇市の自然遺産、末吉公園を市民の手で守りたい ～グリーンアノール対策を通して考える～

(参加者記載の原文 (P16～18) をそのまま記載している為、事実と異なることがあります。グループ毎に①、②・・・と記載)

- ①
- ・レスキューなどの情報の提供
  - ・写真提供は難しい
  - ・散歩道の活用
- アノールの被害、そもそもどれくらいの被害があるの？
- ・オガサワラの事例、本島でも被害が出るまで、多くの人に知ってもらったためつたえる仕組み
- ②
- ・想いが先に行動。トラップかけて駆除↔生物は守りたい
  - ・どれくらい影響力があるのか。なんでグリーンアノールにフォーカス、妊娠個体の
  - ・被害があるのか
  - ・何でこれが問題なのか伝える仕組み
  - ・多くの人に知ってもらう仕組み
  - ・末吉港公園の大切な生物や環境に焦点を当てては？
  - ・伝え方を変える地域ことば。死骸の回収と利用
- ③
- ・オガサワラでは100万年かけて作られた固有種が絶滅してしまっている。←グリーンアノールを駆除する理由。
  - ・トラップに QR コードをつけて報告しやすくする。
  - ・住宅地では駆除に重点。公園、森ではレスキューに。
  - ・グリーンアノール根絶によって在来種も減るが、在来種は回復の見込みがある。
- ④
- ・どれくらい影響力があるのか？アノールだけ？ネコは？川、コイ、わかっていないのでは？ウリミバエー不妊できないか？
  - ・末吉公園にスポットをあてる。多くの人に関心
- ⑤
- ・殺すのが抵抗ある
  - ・捕まえたら回収してもらえたらまだいいかも
  - ・捕ったらお金になる??→養殖する人も出てくるかも (買取は慎重に)
  - ・捕ってもいい→死んだら運んでいい (生きてままだと広げることになる)
  - ・一軒一軒は難しいが住宅での阻止が大事
  - ・アノール有効活用？
- ⑥
- ・地域づくりに共感
  - ・キノボリトカゲが減っているのが心配→減っているのなぜ
  - ・グリーンアノール興味
  - ・毎日レスキューしている→これって仕事？悩む→グリーンアノール対策が県予算頼り
  - ・みんなんとして責任感じる
  - ・レスキューと駆除→ゴーストバスター 散歩がてらに SDGs ポイント化
  - ・どちらの方が市民参加しやすい？
  - ・子ども参加
  - ・NFT→散歩したらポイント。スタンプカード、学生ボランティア実践
  - ・北部まで行っちゃったらあきらめる？
- ⑦
- ・草刈侵入防止となる

- ・大名トラップグリーンアノール見当たらない
- ・マングース頂点捕獲
- ・グリーンアノール知らない
- ・かんばん裏にトカゲ
- ・目撃情報の報告 ゲーム化 IT化
- ・ハブかかる森林
- ・ハンダケボージャー

- ・死体に慣れる
- ・鳥のエサになる
- ・イソヒヨドリ小さいのは食べる
- ・ゴキブリホイホイ×
- ・木に巻く
- ・殺虫剤
- ・ハブノックねらいうち
- ・QRコード貼る
- ・すぐ回収、モデルエリア
- ・コインロッカーくさくない方法 冷凍

⑧

- ・キノボリトカゲは？
- ・グリーンアノール殺してもいい？
- ・教育、知識、意識
- ・知りたい、興味、普段から目にしていた
- ・周辺に住んでいた
- ・子どもがレスキュー
- ・レスキュー許可
- ・末吉の森宝
- ・末吉公園知ってる？
- ・市民でも認知度低→高

⑨

- ・トラップに心をいためた
- ・外来の植物をうえて矛盾している。
- ・外来種を公園に持ち込まないで欲しい。
- ・アオカナヘビを見なくなった
- ・トラップの方法、もっと良い方法ないか？
- ・混獲で絶滅しなか
- ・オガサワラシジミはグリーンアノールによって絶滅した

⑩

- ・末吉公園のグリーンアノールだけでなく住宅のグリーンアノールを減らさないと意味がない→みんなでやるふんいき末吉でやっているところある。だれかやっていることえらい→共感する機会

# 末吉公園さんぽ&末吉公園の自然を守る円卓会議 参加者アンケート集計

## 【円卓会議概要】

- ・日時：2022年10月5日（水）16:30-17:30
- ・場所：末吉公園内
- ・参加者：15名（アンケート回収9名、回収率60%）、

（2. あまり満足していない）

- ・ 雨の為、散歩できていない
- ・ グリーンアノール以外の話も聞きたかった
- ・ 植物を大切にしている心をもって清掃や植木をやって欲しい（シルバーセンターへの）シルバーセンターの皆様との対話、啓蒙、指導が必要だと思われま

## 1. 末吉公園さんぽの満足度

平均：4.0（5点中）

5. 満足	4. 概ね満足	3. 普通	2. あまり満足していない	1. 不満足
6名	0名	0名	3名	0名

## 2. 満足度の理由

（5. 満足）

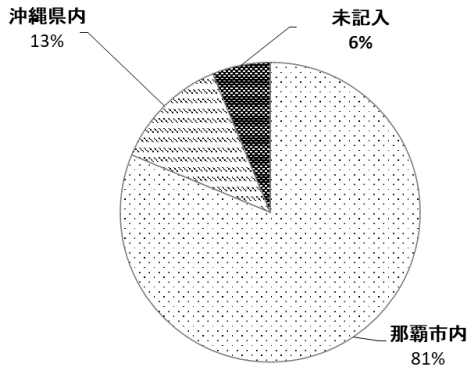
- ・ 藤井さんのお話で末吉公園の知らなかったことを知ることができました。また、普段から好きで散策している公園内を大勢の人と共に歩けたことが良かったです
- ・ グリーンアノールのトラップの設置状況やトカゲのレスキューを実際に見ることができ、末吉公園でどのようなことが行われているのか分かりやすかったです
- ・ グリーンアノール、キノボリトカゲの状況を色々な人に知ってもらえて良かった
- ・ キノボリトカゲやアオカナヘビのレスキュー活動も知ってもらえたところが良かった。グリーンアノールについての情報も話が聞けて良かった
- ・ グリーンアノールを見れた事（キノボリトカゲに似ていると思い込んでいました。）レスキューの存在を知れた事→レスキューの数が在来種を救う為に散歩中の方に報告を協力して頂いては！→サブセッションで議論できました



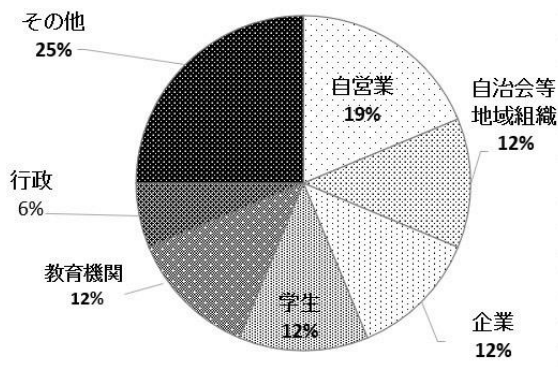
## 【円卓会議概要】

- ・日時：2022年10月5日（水）18:30-21:10
- ・場所：那覇市立森の家みんな大研修室
- ・着席者：8名（論点提供者、司会、記録者含む）
- ・参加者：31名（アンケート回収16名、回収率51%）、

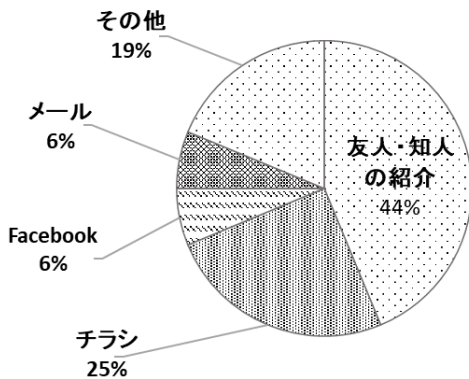
### 1. どちらから？



### 2. 所属



### 3. 円卓会議はどのように知ったか



## 4. 円卓会議の満足度

平均：4.4（5点中）

満足度	人数
5. 満足	8名
4. 概ね満足	7名
3. 普通	1名
2. あまり満足していない	0名
1. 不満足	0名

### 5. 満足度の理由

#### （5. 満足）

- ・いろいろな方々、方面からの意見が聞けて勉強になりました。グリーンアノールがこれほど増えているのにおどろきました
- ・情報量も多く、多角的に考えることが多かったのでおもしろかったです
- ・市民の方々と一緒に議論をすることができ、とても良い機会となりました
- ・色々な人の意見が聞けた。今日いた人たちとディスカッションができて良かった
- ・色々な専門の人の話が聞けた。皆の意識が変わって、末吉公園を護れていける気がした
- ・在来種を守ることが地域と地域の課題に市民参加になりえることが十分わかった
- ・勉強になった。専門家が多くいて勉強なる

#### （4. 概ね満足）

- ・初めて聞くグリーンアノールが大きな問題となっているのがビックリしました。名専門の皆様の意見及びレスキュー（中学生）の活動についても大変感動しました
- ・グリーンアノールに関する事が、多くの人に知って欲しいと思う内容でした。末吉公園の自然が長く守られて欲しいです
- ・グリーンアノールに関しては深く考察できたが、そればかりではちょっともの足りない。「グリーンアノール対策を通して考える」というよりは「グリーンアノール対策を考える」という副題にしたら違和感はなかったかも
- ・わかりやすい言葉があるとなおよいと思いました
- ・サブセッションの時間が短かった

- ・ グリーンアノールのことが少しわかりました

### (3. 普通)

- ・ 有意義なところみだと思います。もう少し参加者の話がききたかった

## 6. 円卓会議で印象に残ったこと

- ・ ラップに QR コードをつけるアイデアが良いとおもいました。トラップに説明をつけると良いのでは？
- ・ 楽しんでやるということ！
- ・ グリーンアノールの対策はまず、市民への情報提供が必要だと感じました
- ・ マングースのように、人に知ってもらう事が大切だと思った
- ・ 行政との関わりを持って、トラップ対策できたら
- ・ 回収 BOX
- ・ 公園の愛護会との連携が必要。この人とやってみたい
- ・ 地域住民にいかに周知させていくかという課題もある
- ・ トラップにかかった在来種を県の許可をもらう前から取り組まれていたことに感動しました。「探索型」と「待ち伏せ型」があるとお話がありましたが、グリーンアノールのトラップも「探索型」があればいいなあと思いました。(ex. ドローンで探索。工業高校や大学とコラボ)
- ・ 直接みんなで捕獲する大会みたいなものがあると面白いかも
- ・ 行政もまきこんでいる事
- ・ 発見アプリ、ポイントカード
- ・ 今回は動物の話中心でしたね。次回は植物の話もして下さいね
- ・ 死体を処理できる場をつくれると協力しやすいという意見

(写真) 末吉公園さんぽの様子



(写真) 円卓会議会場の様子




<板書記録>

# 末吉公園の自然を守る 地域円卓会議

地域の困りごとを社会課題として共有・実感する

**那覇市の自然遺産、  
末吉公園を市民の手で守りたい  
～グリーンズルール対策を通じて考える～**

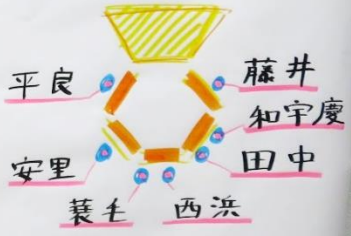
主催 **なは市民活動支援センター**  
企画運営 **NPO法人ちなか研究所ゆくわく**  
協力 **公益財団法人 みらいファンド沖縄**



**やびく課長**  
那覇市まちづくり協働推進課

ごあいさつ

2022.10.5 (水) ①  
18:30 ~ 21:10  
②那覇市立 森の家みんな  
大研修室



どんぐりの実はどんぐりの木の種です。

## 論点提供

**藤井晴彦 さん**  
沖縄自然環境ファンクラブ

森の家みんなみんなの指定管理  
末吉公園とフィールドに、  
中南部で**豊かな森**  
複雑な地形 → **多様な生き物**

**グリーンズルール**  
2015 末吉公園で発見  
2020 再度発見

**粘着トラップ**  
グリーンズルール以外の生物もつかまってしまう  
2022.5月 **トラップ 950個**

グリーンズルール	929
オキナホソカゲ	404
スオカハビ	765

2021年~ **在来の生物**  
混獲データ  
記録  
→ **レスキュー開始**

グリーンズルール 入ってないかもしれない  
作業地浴いから、森の中へ入ってくる

**レスキュー**  
キノボリカゲ **63%** 880/1404  
トラップにかかるとりにつまみつかれてしまう  
毎日レスキューできれば70%こえるかも

2022年~ **#末吉公園チャレンジ**  
草刈り / トラップ増設  
レスキューボランティア / ネットワーク

公園内部への侵入もできるだけ  
くいとめた。

在来種への影響を少なく、  
ように回復できる

在来種が生息し続けることで、  
外来生物の侵入をいづめる

末吉公園の治験が成功事例として  
他で活用

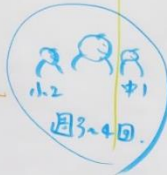
**考え方**

やっぱりどんぐりも大事だ上！

トラップかければかけるほど  
レスキュー活動できなくなる。

公園の外からの侵入。  
住宅地への対応

- ① 住宅地での対策
- ② 臨機応変なトラップ設置
- ③ トカゲ類以外の混獲
- ④ トラップ設置とレスキューのシレンマ
- ⑤ 放逐場所の確保



### ③ グリーンアール以外の課題

- ① 外来植物への対応
- ② その他の外来動物
- ③ 希少種の保全
- ④ 無許可伐採や採所の設置
- ⑤ 公園利用のマナールール  
公園管理の在り方

### 和字慶さん

沖縄県自然保護課 希少種・外来種対策班

1989年 県内初。

H20 国の対策

H28 県の対策 (本島)

グリーンアールの拡大・高密度化

那覇市・豊見城市を中心に。

R4 30地点でトラップ・防壁

● 中南部からの拡散の防止 (目標)

捕獲手法の検討

↳ 粘着トラップ

長期化する可能性

市民活動との連携 → フジイム

県 → 広域としてみている。地域での連携必要なフェーズへ。きている

### 田中さん

40年以上前から末吉公園で調査

● グリーンアール ~ てごわい

移動力

おみ場所  
えさのとり方

北米  
大陸で  
進化  
つよい

● 在来のトカゲと

圧迫する可能性

まちぶせ  
たんざく

● 根絶はしり → コントロールして。

影響なくすこと目指す。

● 住宅エリアの対応 重要 - 地域の協力

行政の役割 トラップ・イセエビ

● SDGs

● 末吉は宝という  
認識を。  
調査・研究

● 沖縄でのグリーンアール

調査・研究  
民有地のトラップは行政として  
ムズかしい。

# 西浜さん

大名小学校区生涯学習館

末吉の森は豊かになった。

(トリ) フクロウ など

鳥じゅう保子区(県)

市都市公園 / 風致地区

せめぎ  
あい

墓(環境保全課)

末吉の森どうしていくのかな。

- 末吉宮は大名からすぐいける
- なかなか下におりていかない
- ホテルの観察
- 10年前石巻町でトラップ
- 大名 → グリーンゾールみたことない

# 蒼毛さん

那覇市公園管理課

175の公園のインジ・カンリ

子どもたちのしすキューみて、よく使われ  
ているな〜と。

県との事業(おこ)

末吉公園の愛護会(8団体)

トラップについての苦情おしある

他の動物つかまってるよ。

しすキューにともなう責任など  
整理できれば課でもギロン  
できる

県の事業の中でできることも。

議論を積み重ねていければ。

このていくみが  
市民権を握っているのかかわらない  
ギロンの場大事

# 安里さん

琉球新報社

末吉チャレンジの取材(お1弾)

23件データベース(グリーンゾール)

→ 2022.4 防除 について初めての取材

高校生 在車種も外来種も  
同じ生きものなんだよね。  
ちよとみごつ。 考える  
きっかけ。

# = サブセッション =

草刈りが侵入防げる。

グリーンゾールを知らない

認知を高める。

「フンドケーボーシカー」と言えば  
わかる(大名)  
目撃情報の提供人

おがさわらの事例

ひがひががよくわからな  
生きものいろいろなのた  
webサイトつくらちゃう  
研究必要

住宅街を  
小キボで  
トラップ  
死体をおく  
ワッカー  
定期的に  
回収を。

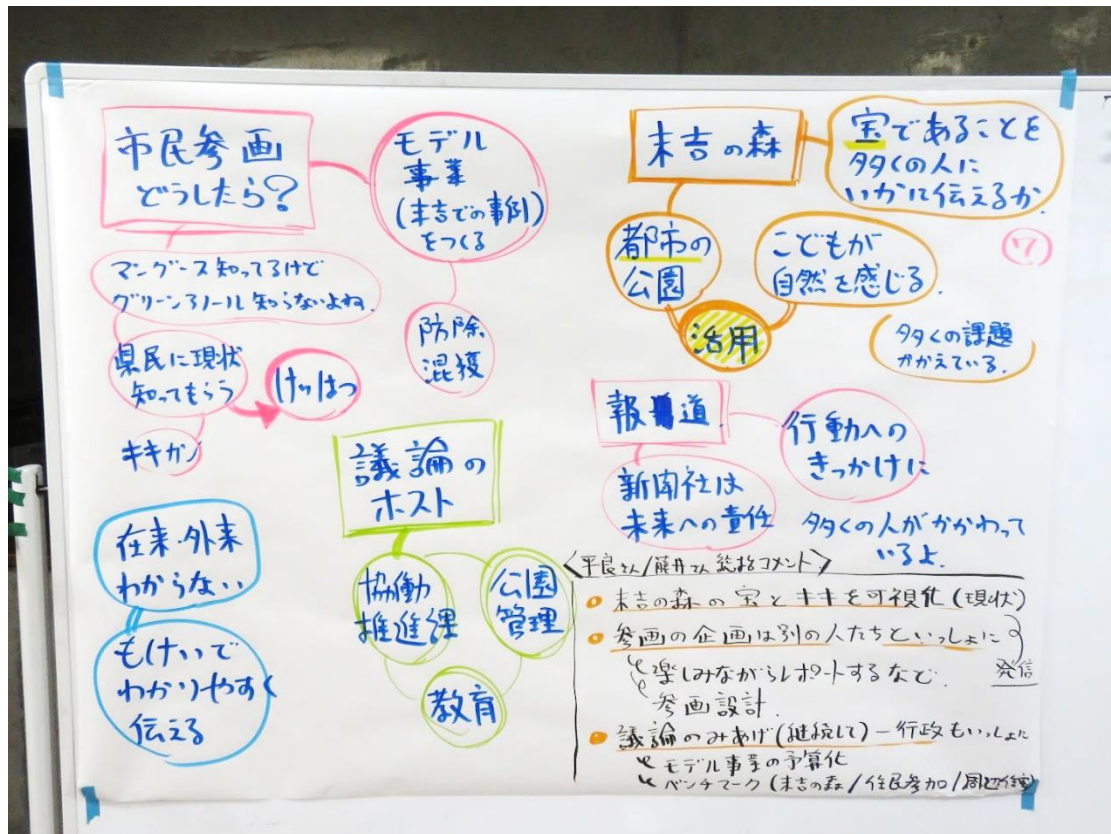
トラップに  
QRコード  
写真ととれ  
報告

17/10/17  
つかえる。

におい→おこ  
したらくさくさく

トラップ

さになつてた。  
教育効果。  
グリーンゾールを  
ころしておお掘掘  
どう共有するか。  
しすキューする理由  
行政としての  
手続き



＜サブセッション記録＞

・リスク- などの情報・提供

・写真提供は 難しい

・教歩直の活用

・ 想いが先に行動。  
 トラップかいて駆除 ↔ 生物は守りたい

・ どのくらい 影響があるのか。  
 なんでグリーンアールにフォーカス 不妊個体の

・ 被害があるのか。

・ 何でこれが問題なのか 伝える仕組み

・ 多くの人に 知ってもらう仕組み

・ 末吉公園に 焦点を当てては？  
 の大切な生物+環境

・ 伝え方を変える 地域ごと

死骸の回収と利用





ハズレな?

- ・ 殺すのか?
  - ・ 二にうある
  - ・ つがまたさ
  - ・ 回4回してさ
  - ・ えた; また
  - ・ いいかも...
- ・ 捕ったさ
  - ・ お金にさる??
  - 養殖する人も
  - ・ 出てるかも
- (買..とリは 小真ちゃんに)
- ・ 一車一車は
  - ・ モーカレいか
  - ・ 位定てのしが大
- ・ アール
  - ・ 有効か? 用?

22.10.5

mfo	背策	たは市	みんみん
地域	者加	LINEで	ずい環境
ズクリに	ふみたん身	知た	
某感	キボリトカが	グリーンアール	毎日スキ-
	入っているのが	に	ている。
	ル画2	印刷味	↓
	↓		こまスイキ?
	さっているのが		小返し。
	なぜ?		↓
(A)	(B)	★	グリーンアール
レスキート	馬除余→	ゴースト	対策が
どちらの方が	市民参加	散	県予算頼り
しがない?		歩	みみんとい
子ども参加。		バス	責任感じる。
		ター	北部まで
NFT		★	作られたら
→ さみ家したら、ポイント		SDGs	あきらめる?
スタンプカード、学生旅行実践。		ポ	
		イ	
		ト	
		化	

- 草刈侵入防止となる
- 大名テラップ
- マングース 頂点捕かく
- グリーンアール 知らない
- かんぱん裏にトカゲ
- 目撃情報の報告 小学生

